



2024年 6月13日発行 会報第1194号

今週のプログラム

(2024年 6月13日第1194回例会)

創立記念例会

担当：山本 友亮 親睦委員長

次週のプログラム

(2024年 6月20日第1195回例会)

アSEMBリー

今年度総括

担当：藤田 芳浩会長

第1193回 (2024年 6月6日例会の記録)

「会長の時間」

藤田 芳浩 会長

「皆様 こんにちは」とご挨拶するのが若干憚れるような まだ日のある季節となりました！

6月に入りまして、ロータリー年度では、年度末となり、会長年度が終わる月となります。いつもなら少し肩の荷が下りた気がしてリラックスすると思いますが、現状は、まだまだと感じています。次年度は高尾 修次年度会長と共に幹事として様々な新しい取り組みを実現していく大切な年度になると気合を入れています。

さて、本日はビジターもお越し頂いています。大阪北ロータリークラブ吉川 健之 (よしかわ たけし) 会員 RI 第2660地区ガバナーノミニーです。ようこそ！楽しんで頂きたいです！

吉川様 ちょうど良かったと思います。今日の卓話者は、柳原 健治会員のご担当となっています、いつも興味のある楽しい卓話をして頂ける会員ですので宜しくお願い致します。

次週は、「創立記念例会」を予定しています。皆様よくご存じの関西医科大学 看護学部教授の山本 加奈子様」にお忙しい中お時間を頂き講演をお願いしています。以前からの「ラオス保健衛生奉仕活動 (当クラブでも現会員が何度も現地で奉仕活動を行いました)」だけではなく本年1月1日元旦の16時10分に能登半島で発生したM7.6の大きな地震の災害ボランティアとしても活動されていますので、非常に大切なお話が聞けると思います。まだ、これからでも結構ですので、参加希望の方がおられましたらご連絡ください。ご担当の山本 友亮親睦委員長 宜しくお願い致します。

今後の当クラブにとって非常に大切な活動は、次年度高尾 修会長が常に強調されています現会員の例会参加者を多くする事が、まず第一である事 そのために次年度より「昼例会」も月に2回予定します。つまりお仕事の都合により参加できる時間に制限が有る会員も参加できるようにする、そういった活動を積み重ねて会員の数を増やす事を実現してクラブの活性化を図る、これに力を入れていきたいと思えます。どうか皆様ご協力をお願い致します。もう一つご報告が有ります。「留学生との交歓会」等でお世話になっております関西大学 国際部 山本 英一教授にも「創立記念例会」へのお誘いをしましたが、その期間 中国に行かれているとの事でした。ただ、帰国後6月中にはお顔を出して頂けるとのお話でしたのでご報告致します。それでは、今日も例会をお楽しみください！

<本日のお客様> RI 第 2660 地区ガバナーノミニー 吉川 健之様 (大阪北 RC)  
2024 学年度米山奨学生 グェン カム フンさん

<出席報告> 水本 徹 SAA 補助

会員数 (内出席免除会員 1 名) 19 名  
本日の出席者数 11 名  
(内出席免除会員 0 名 名誉会員 0 名)  
本日の出席率 61.11%

<ロータリーソング> 全会員

♪国歌 君が代♪  
♪奉仕の理想♪

<本日の演奏曲目> 近藤 美里さん

1. 虹の彼方に  
2. Take Five  
3. 愛の賛歌

<幹事報告>

水島 洋 幹事

- 「元 RI 理事・千里 RC 名誉会員 近藤 雅臣様を偲ぶ会」に出席される方は  
回覧の参加登録名簿にご記入ください。(申し込み締め切り 6 月 17 日)  
■日時：2014 年 7 月 13 日 11:00～ ■開催場所：千里阪急ホテル ■会費：¥7,000
- 高槻東 RC 創立 50 周年・茨木西 RC 創立 30 周年 各記念誌が届きましたので回覧致します。
- 本日例会終了後、理事会を開催致しますので、理事・役員はご出席下さい。



藤田 芳浩会長



吉川 健之様 (大阪北 RC)

<6 月のお誕生日> 高田会員 (10 日) 岸上会員 (22 日) 水本会員 (25 日)



**HAPPY BIRTHDAY !!**

<SAA報告>

水本 徹 SAA 補助

※スマイルボックス

水島会員

吉川ガバナーノミニー様 本日はありがとうございます。

※ラオス基金

藤田会員

次週 6 月 13 日「創立記念例会」皆様宜しくお願い致します。

※ロータリー財団

高尾会員

柳原会員、卓話よろしく。

相原会員

コメントなし

※米山記念奨学会

高尾会員

岸上さん、ようこそ！

柳原会員

聞いてね～

相原会員・山本(雅)会員

コメントなし

※メイプル基金

山本(友)会員

吉川様 いらっしゃいませ。

水本会員

カゼかな？しんどい！！

柳原会員

今日は楽しい卓話です。

岸上会員

コメントなし



<本日のお料理>



1. 薄切り豚肉の冷製 甘辛ソース
2. 豚肉と青梗菜のスープ
3. 若鶏の唐揚げ
4. 鯛の蒸し物 ロメインレタス添え
5. 蟹入りの卵焼き
6. ご飯・ザーサイ
7. タピオカ入りココナッツミルク

## <卓話>

## 「あの、日本人は…」

柳原 健治会員

皆さんは、「大場栄大尉」をご存じでしょうか。彼は、先の大戦（⇒大東亜戦争）において、昭和19年2月に「サイパン島」の防備の任に付かれた方です。今日の卓話においてこの方の「生き様」に付き、ご紹介致したいと思っております。この方を選んだ理由は、当初「軍人志望」ではなく、「教育者志望」であり、この辺りも私にとって「共感」を覚えるものであったからであります。

しかし、「時代のうねり」の中、やがて、彼は「軍人」を目指す様になってゆかれました。そして昭和19年2月になると、「大尉」にまで昇進して、サイパン島に赴任することとなりました。この当時は、日米両軍に取って、「この地点」が非常に重要な「戦略的拠点」となっていたのであります。その理由としては、この地点から「約3000Km」で「日本本土」を攻撃・爆撃することが可能となるからです。

つまり、米軍は、ここに「飛行場」を建設すると、「B29 戦略爆撃機（⇒航続距離 9000 Km）」によって、日本を徹底的に爆撃することが、可能となるからであります。従って、「この地」は、アメリカ軍からはどうしても手に入れたい場所であると同時に、日本軍からは、なんとしても守り抜かなければならない場所であったといえます。

しかしながら、この地を守備した日本軍は、圧倒的な「物量」を誇るアメリカ軍の攻撃を受け、昭和19年7月9日には、わずか1ヶ月間で、完全に「敗北（⇒全部隊玉砕）」したのであります。このように短期間で、我々同胞の多くの日本人（軍人・民間人合計で約5万5千人）はお亡くなりになりました。

そんな中、「大場栄大尉」は、「玉砕」を拒みました。彼は、自分の指揮する日本軍150名と、民間人200名を従え、この島の中央に聳える「タポーチョ山」に立てこもり、アメリカ軍に対し、「ゲリラ戦」を行う事を決意しました。彼は、自分の「部下」に対し「玉砕（敵に対する呐喊攻撃）」を禁じました。また、「兵站（兵器・武器・食料の調達確保）」を重視し、アメリカ軍から必要な物資を「調達」しました。

このようにして、彼と彼に従う「軍人・民間人」は、何と、日本が「ポツダム宣言受諾」後も、敵に対し執拗な攻撃を継続したのであります。しかし、同島で日本軍の組織的な攻撃が止んだ時（昭和19年7月9日）から約500日間を経過したときに、上官から「降伏命令」を受けたのであります。それまでも彼は、アメリカ軍から再三に渡り「ビラ」等の散布により、日本が降伏したとの「情報」を受けていました。しかし彼は、これが敵の「謀り事」と思い無視していました。しかし、この命令（降伏命令）を受けてやむなく彼は、昭和20年12月1日に、47名にまで減少した兵たちとともに、アメリカ軍に降伏したのであります。

この時に、彼らがアメリカ軍の「降伏式典会場」に向けて行進しながら、全員で歌ったのが、「軍歌⇒歩兵の本領」であります。ここで、非常に興味をそそられる事は、「大場栄大尉」は、決して「この唄（⇒「歩兵の本領」）」にあるような「戦い」はされなかった事でもあります。もしも、そんな戦いをしたなら、「瞬時に、彼と彼の部隊は「全滅（⇒玉砕）」したことでしょう。しかし、彼は「逆境」のなか、部下を最後まで統率しました。私は、彼の行動に非常な「感銘」を受けたのであります。

そして、降伏した彼を待ち受けていたのは、「ビックリ」するような「環境激変」でありました。彼は、おそらく「刑務所収監」される事と覚悟していました。ところが、アメリカ軍は彼と彼の部下を「素晴らしい奴」として受け入れてくれたのであります。終わり。







<6 月 度 理 事 会 議 事 録 >

水 島 洋 幹 事

議 題	記 事
<p>1 年会費変更の確認            ビジターフィーの変更            (現状ル・ジャルダン            江坂ゴルフレストラン共に            税込み3,000円)</p>	<p>年会費は、30万円→20万円に変更            毎例会参加者には、3ヶ月ごとに1例会 3,000円を後日徴収            これに伴い、ビジターフィーも変更しては、            各レストランで、3,000円インボイス領収書発行可能です。            * 山田 克子会員は、病氣療養中に付 年間6万円とする。</p>
<p>2 名誉会員の申請</p>	<p>黒川 彰夫会員より名誉会員の承諾を            受けています。</p>
<p>3 その他</p>	<p>千里ロータリー 近藤雅臣元RI理事を偲ぶ会            参加者確認            プロジェクターの新規品購入の了解            ネットバンキングの進捗状況の報告            事務局で申請の手続きが、ほぼ終了しています。</p> <p>6月13日「創立記念例会」のご講演            山本 加奈子様 御礼 金3万円とします。</p>